

都市防災論

Introduction of Urban Disaster Reduction

第9回講義(2011/6/13) 演習

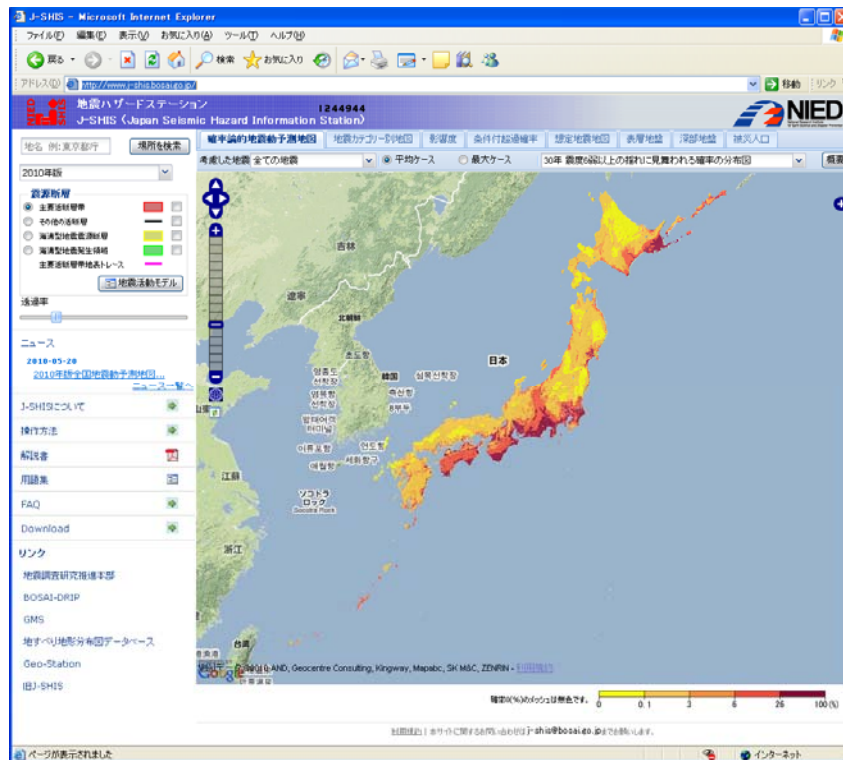
提出期限： 講義終了時

学生番号： _____

氏名： _____

第9回講義では、「地震ハザードステーション」というウェブサイトを利用した演習を実施します。

地震ハザードステーション J-SHIS
URL:<http://www.j-shis.bosai.go.jp/>



表層地盤の情報

Information of Surface Soil

任意の地点の表層地盤の情報を取得しなさい（3地点）。

例)

地点名称：	東京都市大学世田谷キャンパス
住所（市区町村まで）：	東京都世田谷区
緯度：	35.5948
経度：	139.655
平均標高：	10m
微地形区分：	後背湿地
30m平均S波速度：	150 m/s
地盤増幅率($V_s400\text{m/s}$ ～地表)：	2.31

地点1

地点名称：	_____
住所（市区町村まで）：	_____
緯度：	_____
経度：	_____
平均標高：	_____
微地形区分：	_____
30m平均S波速度：	_____
地盤増幅率($V_s400\text{m/s}$ ～地表)：	_____

地点2

地点名称：	_____
住所（市区町村まで）：	_____
緯度：	_____
経度：	_____
平均標高：	_____
微地形区分：	_____
30m平均S波速度：	_____
地盤増幅率($V_s400\text{m/s}$ ～地表)：	_____

地点3

地点名称：	_____
住所（市区町村まで）：	_____
緯度：	_____
経度：	_____
平均標高：	_____
微地形区分：	_____
30m平均S波速度：	_____
地盤増幅率($V_s400\text{m/s}$ ～地表)：	_____

任意の地点の地震動の発生確率の情報を取得しなさい（2地点、余力のある人は3地点）。

例)

地点名称：	東京都市大学世田谷キャンパス	
住所（市区町村まで）：	東京都世田谷区	
経過年（期間）：	30年	
ケース：	平均ケース	最大ケース
緯度：	35.5948	
経度：	139.655	
地盤増幅率(Vs400m/s～地表)：	2.31	
震度5弱以上となる確率	100.0%	
震度5強以上となる確率	98.8%	
震度6弱以上となる確率	66.3%	
震度6強以上となる確率	12.0%	
地表の震度(3%)	6強	
地表の震度(6%)	6強	
地表の最大速度(3%)	114.7 cm/s	
地表の最大速度(6%)	99.1 cm/s	
工学的基盤上の最大速度(3%)	49.8 cm/s	
工学的基盤上の最大速度(6%)	43.0 cm/s	

地点 1

地点名称：		
住所（市区町村まで）：		
経過年（期間）：		
ケース：	平均ケース	最大ケース
緯度：		
経度：		
地盤増幅率(Vs400m/s～地表)：		
震度5弱以上となる確率		
震度5強以上となる確率		
震度6弱以上となる確率		
震度6強以上となる確率		
地表の震度(3%)		
地表の震度(6%)		
地表の最大速度(3%)		
地表の最大速度(6%)		
工学的基盤上の最大速度(3%)		
工学的基盤上の最大速度(6%)		

地点2

地点名称：	_____
住所（市区町村まで）：	_____
経過年（期間）：	_____
ケース：	平均ケース 最大ケース
緯度：	_____
経度：	_____
地盤増幅率(V_s 400m/s～地表)：	_____
震度5弱以上となる確率	_____
震度5強以上となる確率	_____
震度6弱以上となる確率	_____
震度6強以上となる確率	_____
地表の震度(3%)	_____
地表の震度(6%)	_____
地表の最大速度(3%)	_____
地表の最大速度(6%)	_____
工学的基盤上の最大速度(3%)	_____
工学的基盤上の最大速度(6%)	_____

地点3（余力のある人のみ）

地点名称：	_____
住所（市区町村まで）：	_____
経過年（期間）：	_____
ケース：	平均ケース 最大ケース
緯度：	_____
経度：	_____
地盤増幅率(V_s 400m/s～地表)：	_____
震度5弱以上となる確率	_____
震度5強以上となる確率	_____
震度6弱以上となる確率	_____
震度6強以上となる確率	_____
地表の震度(3%)	_____
地表の震度(6%)	_____
地表の最大速度(3%)	_____
地表の最大速度(6%)	_____
工学的基盤上の最大速度(3%)	_____
工学的基盤上の最大速度(6%)	_____

任意の地点について震源断層を選定し、その地震による地震動の情報取得しなさい
(2地点、余力のある人は3地点)。

例)

地点名称：	東京都市大学世田谷キャンパス
住所（市区町村まで）：	東京都世田谷区
震源名称：	伊勢原断層帯
マグニチュード：	Mw6.6
平均活動間隔[年]：	5000
最新活動時期[年前]：	9600
30年発生確率：	0.0%
50年発生確率：	0.0%
工学的基盤のS波速度：	600 m/s
工学的基盤上の最大速度：	10.3 m/s
工学的基盤上の計測震度	4.3
震度増分	1.06
地表の計測震度	5.36 (=工学的基盤上の計測震度+震度増分)
地表の震度	5強

地点 1

地点名称：	
住所（市区町村まで）：	
震源名称：	
マグニチュード：	
平均活動間隔[年]：	
最新活動時期[年前]：	
30年発生確率：	
50年発生確率：	
工学的基盤のS波速度：	
工学的基盤上の最大速度：	
工学的基盤上の計測震度	
震度増分	
地表の計測震度	
地表の震度	

地点2

地点名称： _____

住所（市区町村まで）： _____

震源名称： _____

マグニチュード： _____

平均活動間隔[年]： _____

最新活動時期[年前]： _____

30年発生確率： _____

50年発生確率： _____

工学的基盤のS波速度： _____

工学的基盤上の最大速度： _____

工学的基盤上の計測震度 _____

震度増分 _____

地表の計測震度 _____

地表の震度 _____

地点3（余力のある人のみ）

地点名称： _____

住所（市区町村まで）： _____

震源名称： _____

マグニチュード： _____

平均活動間隔[年]： _____

最新活動時期[年前]： _____

30年発生確率： _____

50年発生確率： _____

工学的基盤のS波速度： _____

工学的基盤上の最大速度： _____

工学的基盤上の計測震度 _____

震度増分 _____

地表の計測震度 _____

地表の震度 _____